COMPACT M シリーズ

2 ウェイスピーカー

M 04
M 05
M 06
M 08
M 10
M 12

JP

目次

P2　目次

P3　安全上の注意

P3　使用上の注意

P4　製品紹介

P5　接続について

P6　U ブラケットを使用した水平設置

P7　U ブラケットを使用した垂直設置

P8　スイベルブラケットを使用した設置（COMAPCT M05/06/08）

P9　スイベルブラケットを使用した設置（COMAPCT M10/12）

P10　ウォールマウントブラケットを使用した設置

P11　ローインピーダンス接続についての注意

P12　製品仕様

P16　修理 / 保証 / サポートについて

安全上の注意

JP

1. このマニュアルをよくお読みください。特にこの安全上の注意の項には重要な情報が記載されているため、全てに目を通してください。
2. **パワーアンプと一緒に使う際の注意点**
   a. この製品と組み合わせて使用するパワーアンプの電圧は非常に高く、感電のおそれがあります。必ずパワーアンプの電源を入れる前に設置と配線を行ってください。
   b. パワーアンプの電源を入れる前に、必ず接続が正しく行われていて、接続する電源の電圧が製品に表示されている電圧と一致しているかを確認してください。電圧が一致しない場合には使用しないでください。
   c. パワーアンプの金属部分は電源ケーブルを通じアースされています。CLASS 1 構造の機器は、保護設置付きのコンセントに接続してください。
   d. パワーアンプの電源ケーブルは、踏みつけられたり押しつぶされたりする可能性のない場所に設置してください。
   e. 分解をすると感電のおそれがあります。絶対に分解しないでください。
3. 異物や液体が製品内部に入らないように注意してください。電子回路のショートを引き起こす可能性があります。また、花瓶やコップなどといった液体物の入った物を近くに置かないでください。同様に、キャンドルなどの裸火も近づけないでください。
4. このマニュアルに記載されていない方法での使用や修理は絶対にしないでください。下記のような場合には、専門の業者または販売店にお問い合わせください。
   a. 製品が動作しない、または正しく動作しない場合
   b. パワーアンプの電源ケーブルが損傷した場合
   c. 異物や液体が製品内部に混入した場合
   d. 強い衝撃により損傷した場合
5. 長期にわたって使用しない場合、パワーアンプの電源コードを抜いてください。
6. 本製品から匂いや煙などを感知した場合、直ちにパワーアンプの電源を切り電源ケーブルを抜いてください。
7. 指定されていない製品や機器に接続しないでください。吊り下げて使用する場合には、指定されたアンカーポイントを使用し、専用のアクセサリーを使ってください。落下のリスクを防ぐため、複数のユニットを吊り下げる場合は必ず本マニュアルで示す方法に従ってください。
8. **本製品の設置は、認定を受けた専門の業者に依頼することを強く推奨します。オーディオシステムは最新の電源要件を満たしている必要があります。**
9. トロリーとサポート
   必要に応じてメーカー推奨のトロリーまたはサポートを使用して設置してください。本製品とトロリーやサポートを移動させる際は、細心の注意を払ってください。急停止をしたり過度に力をかけると転倒のおそれがあります。また、床面と平行になるようにしてください。
10. 業務用の音響システムを設置する際には、音圧、カバレッジ、周波数特性などの音響的要素のみならず、機械的、電気的要因などを様々に考慮する必要があります。
11. 聴覚障害
    高音圧レベルへの曝露は、永久的な聴覚障害を引き起こす可能性があります。聴覚障害を引き起こす音圧レベルには個人差があり、さらに曝露時間にも影響されます。高音圧レベルにさらされる可能性がある場合には、適切な保護具を使用してください。高音圧を発生させるトランスデューサーを使用する際は、耳栓や防護用イヤホンの着用が必須です。最大音圧レベルの詳細については、仕様書を確認ください。

重要事項

ライン信号ケーブルは、ノイズの発生を防ぐためシールドケーブルを使用し、下記の物に近づけないでください。

- 強い磁場を作り出す機器
- 電源ケーブル
- スピーカーライン

使用上の注意

JP

- 熱源から離れた場所に設置し、常に十分な通気を確保してください。
- 長時間にわたって過負荷状態で使用しないでください。
- 清掃時には、溶剤、アルコール、ベンゼンなどのその他揮発性物質を使用しないでください。

警告

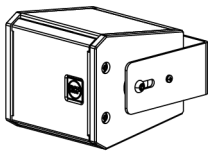
火災や感電のリスクを防ぐため、本製品を雨や湿気にさらさないでください。

重要事項

本製品を接続・使用する前、本マニュアルをよく読み、今後の参照のために保管してください。本マニュアルは本製品の一部とみなし、適切な設置・使用および安全対策の参考として、所有者が変わる際も必ず製品に付属させてください。RCF は、本製品の誤った設置および使用に関する責任を一切負いません。

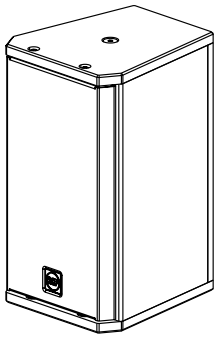
COMPACT M SERIES

COMPACT M シリーズは高性能の 2 ウェイパッシブスピーカーを幅広く取り揃えており、小〜中規模の場所への固定設備に最適です。本シリーズはドライバーの大きさによる 6 種類をラインナップしています。M06 〜 M12 は「低インピーダンス補償型クロスオーバー (LICC: Low Impedance Compensated Crossover)」とダイナミックアクティブ MOSFET を搭載しており、高域ドライバーを効率的に保護します。
フロントグリルはスチール製で、フロントに付属の RCF ロゴは簡単に回転させることができます。
取付ポイントが複数あり、モデルごとに最適な取付方法を準備しています。
全モデルに 4PIN ユーロブロックコネクター（オーディオ入力 / 並列リンク出力）が搭載されています。



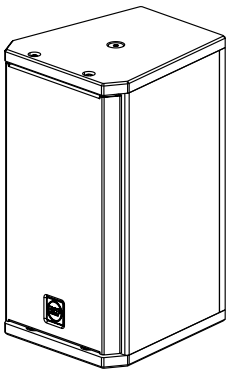
M 04

4″ Woofer 1″ Neo Dome Tweeter Directivity H 120° x V 120°



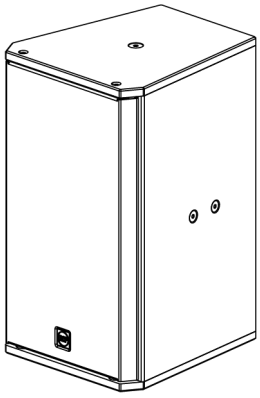
M 05

5″ Woofer 1″ Neo Dome Tweeter Directivity H 120° x V 80°



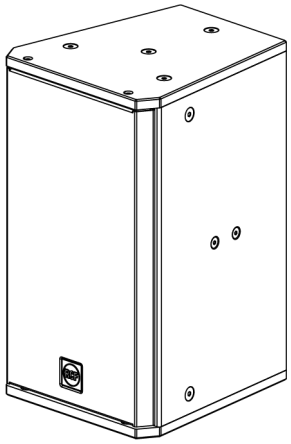
M 06

6″ Woofer 1″ Neo Dome Tweeter Directivity H 120° x V 80°



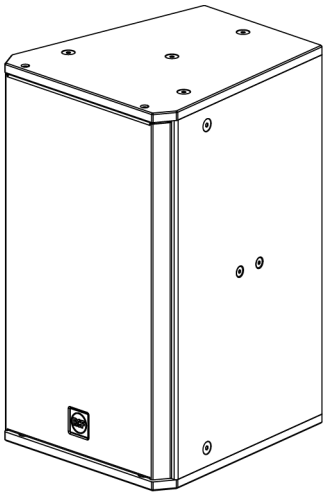
M 08

8″ Woofer 14″ Compression Driver Directivity H 90° x V 70° ROTATABLE HORN



M 10

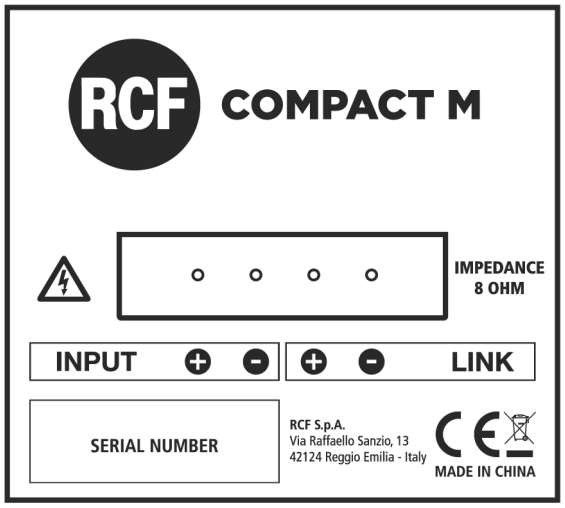
10″ Woofer 14″ Compression Driver Directivity H 90° x V 70° ROTATABLE HORN



M 12

12″ Woofer 14″ Compression Driver Directivity H 90° x V 70° ROTATABLE HORN

接続について



プラスのワイヤー（アンプの「+」出力）を 4 ピン EUROBLOCK コネクターの「INPUT +」ピンに接続します。
マイナスのワイヤー（アンプの「–」出力）を 4 ピン EUROBLOCK コネクターの「INPUT –」ピンに接続します。
「LINK +」および「LINK –」ピンは、別のスピーカーを並列接続するために使用します。

各スピーカーのインピーダンス値は 8Ωです。

警告：スピーカーの接続は、技術的な知識を持つ資格のある専門技術者、または適切な指示を受けた者のみが行ってください。正しく接続されていない場合、感電の危険があります。

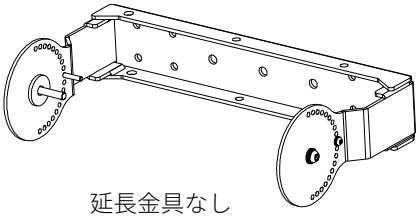
警告：感電のリスクを避けるため、アンプの電源が入っている状態でスピーカーを接続しないでください。システムをオンにする前に、すべての接続を確認し、事故によるショートを防いでください。

警告：音響システム全体は、地域の最新の電気設備に関する法令および規制に従って設計および設置してください。

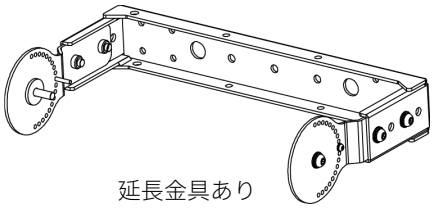
警告：COMPACT M シリーズのスピーカーは屋内専用です。屋外に設置する場合は、スピーカーを水から保護する必要があります。

U ブラケットを使用した水平設置

必要なオプションアクセサリー
- COMPACT M05：H-BR 004
- COMPACT M06：H-BR 005
- COMPACT M08：H-BR 006
- COMPACT M10：H-BR 007
- COMPACT M12：H-BR 003



延長金具なし



延長金具あり

1. ブラケットまたは延長金具の内側に、ラバースペーサーを貼り付けます（図 1 参照）。
2. M10×25 ネジ 2 本 (A) 、フラットワッシャー、歯型ワッシャー 1 枚ずつを使用し、延長金具とブラケットを固定します（図 2 参照）。
3. 水平ブラケットを壁または天井に固定します。最低 5 箇所（両端に 2 箇所ずつ、中央に 1 箇所）を固定してください。
4. スピーカーの上部および下部からブラケット固定用の M10 ネジ（COMPACT M05/M6 は M8）と角度固定用の M5 ネジを取り外し、ブラケットをスピーカーに取り付けます。
5. スピーカー上部と下部のネジ穴に M10×40 ネジ（H-BR 004 と H-BR 005 の場合 M8×45 を使用）(B) 、フラットワッシャー、歯型ワッシャーをそれぞれ 1 枚づつ使用して固定します（図 2 参照）。
6. 希望の角度に調整し、スピーカー両側を M5×30 ネジ (C) 、フラットワッシャー、歯型ワッシャーそれぞれ 1 枚ずつ使用して固定します。（図 2 参照）。

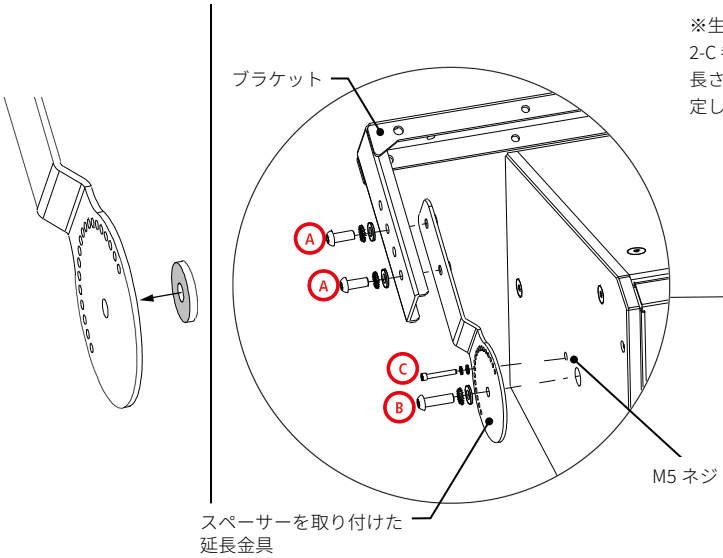


図 1

※生産時期により、COMPACT M シリーズの筐体に角度固定用の M5 穴（図 2-C 参照）が空いていない場合があります。その場合、M4.2 ～ M4.5 で長さが 22 ～ 25mm のタッピングネジを用いてスピーカー本体に直接固定してください。なお、タッピングネジの付属はありません。

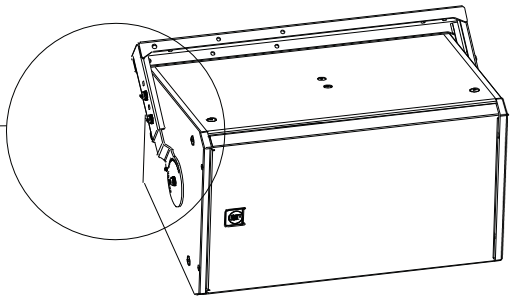


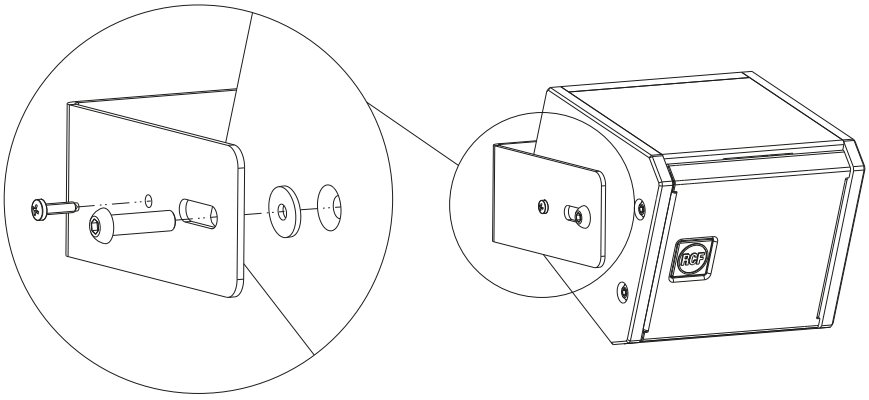
図 2

H-BR 001/H-BR 003/H-BR 006/H-BR 007 は、延長金具を固定するネジ位置を変えることで、よりスピーカーの出っ張りを抑えて設置できます。

M10/M8 ネジの代わりに、M10（M08）の取っ手付きネジを使用して固定することもできます。

警告！注意！スピーカーを上向きに傾けないこと！

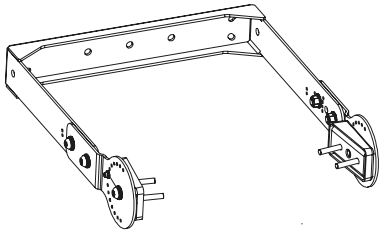
COMPACT M 04 このモデルは水平ブラケットが同梱しています。この同梱ブラケットは、下図のように他モデルと同様の取付をしてください。



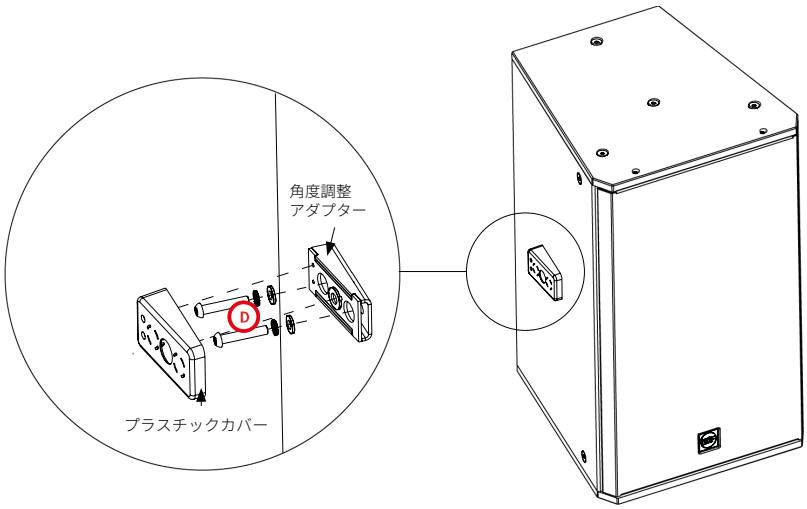
U ブラケットを使用した垂直設置

JP

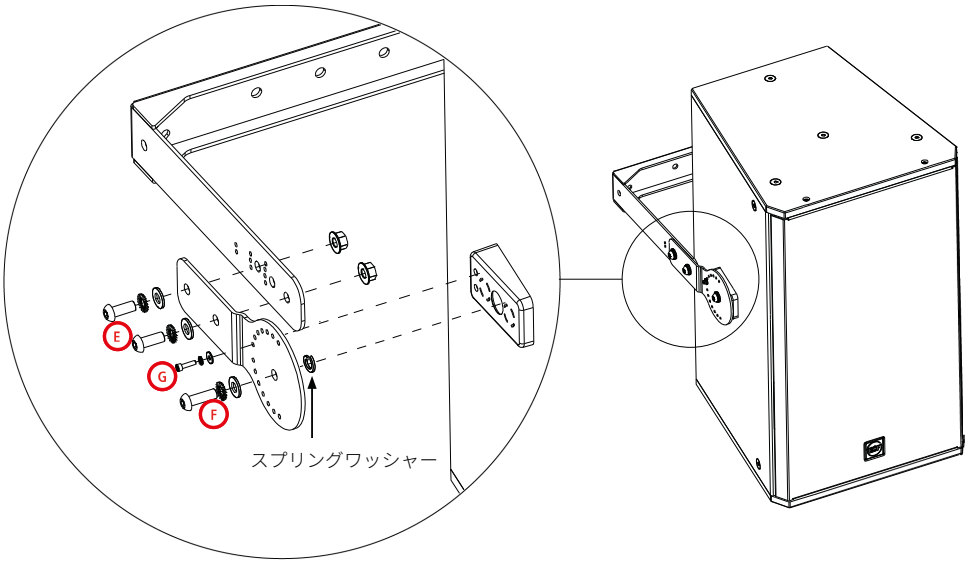
必要なオプションアクセサリー
- COMPACT M08 用：V-BR 006
- COMPACT M10 用：V-BR 007
- COMPACT M12 用：V-BR 002



1. スピーカー側面のネジを外して角度調整アダプターの角度を調節し、M8×45 ネジ (D) とフラットワッシャー、歯型ワッシャーで固定します（下図参照）。
2. 角度調整アダプターにプラスチックカバーを取り付けます。



3. ブラケット延長金具を 2 つの M10×25 ボルトとナット (E) 、フラットワッシャーと歯型ワッシャーをそれぞれ 1 つずつ使い、固定します。
4. ブラケットを壁または天井に取り付けます。この際、最低 5 箇所（両端に 2 箇所ずつ、中央 1 箇所）を固定してください 中央の M10×30 ネジ (F) を使用してスピーカーとブラケットを固定します。ブラケットとプラスチックカバーの間にはスプリングワッシャーを取り付けます。
5. 角度を調整し、M4×16 ネジ (G) をスピーカーの両側面に取り付け固定します。この際、1 つのフラットワッシャー、1 つの歯型ワッシャーも一緒に使用します（下図参照）



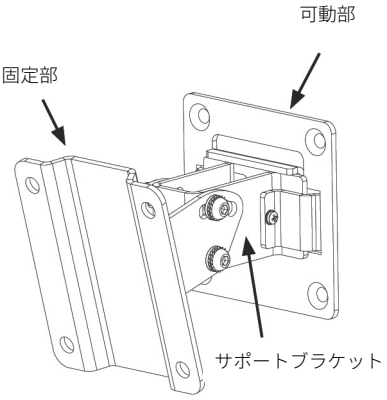
警告！注意！スピーカーを上向きに傾けないこと！

JP

スイベルブラケットを使用した設置（COMAPCT M05/06/08）

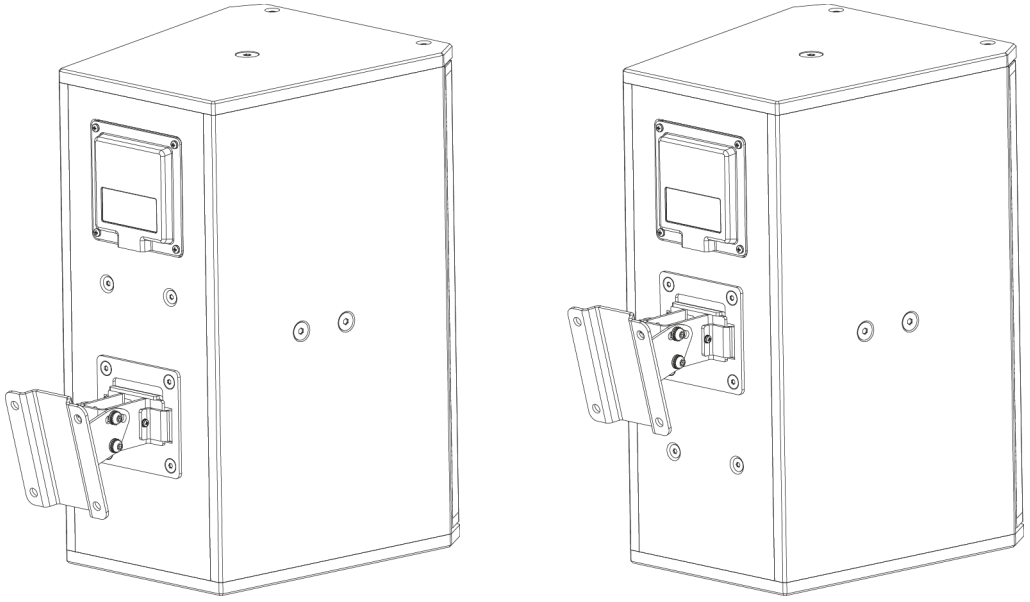
必要なオプションアクセサリー

- SWM-BR COMPACT M

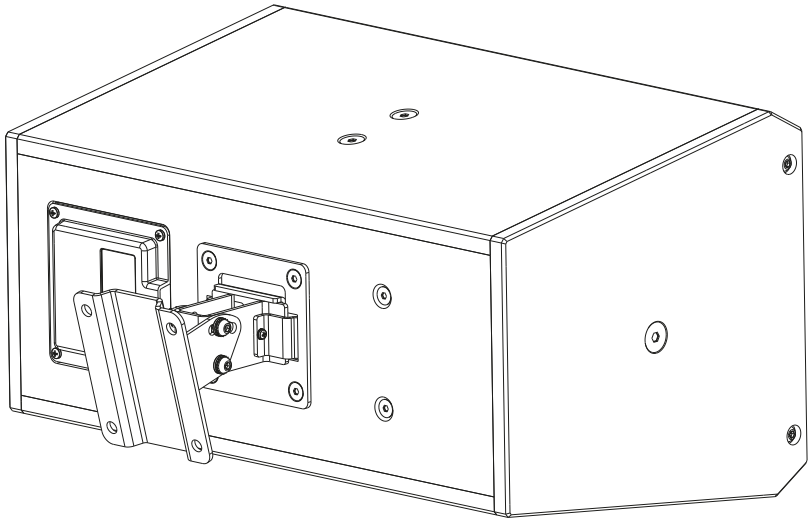


1. 4 本の M8 アンカーを使用し、アクセサリーの固定部を壁に取り付けます。中央部分は、壁面コンセントからの配線を通すスペースとして使用できます。
2. 付属の M10 ボルト 2 本を使用し、固定部にサポートブラケットを取り付け、角度（0°、15°、30°、45°）を選択します。
3. アクセサリーの可動部を、スピーカー背面にある M6 皿ネジ 4 本（スピーカーにあらかじめ取り付け済み）で固定します。
4. スピーカーをサポートブラケットに設置し、両側のボルト 2 本を締めて固定してください。

COMPACT M 08 モデルでは、アクセサリーを 2 通りの取り付け位置で設置可能です（下図参照）。



スピーカーを水平に取り付けることも可能です。（下図参照）



スイベルブラケットを使用した設置（COMAPCT M10/12）

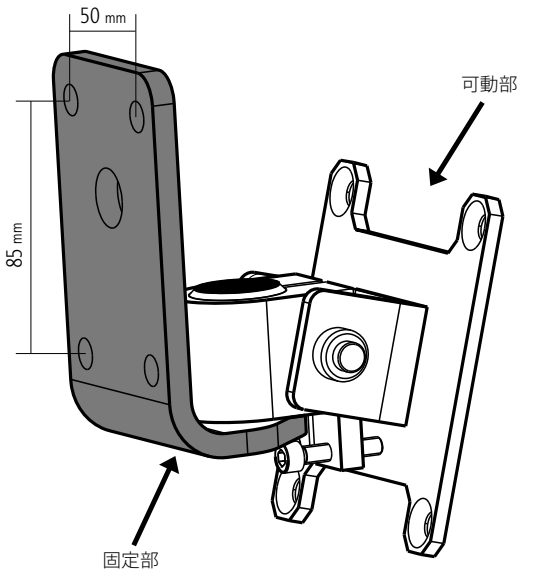
JP

必要なオプションアクセサリー

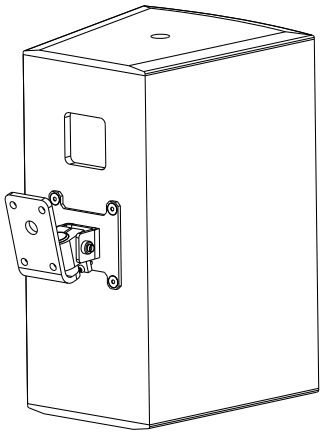
- SWM-BR NC

1. 4 本の M10 アンカーを使用し、アクセサリーの固定部（下図でグレーに塗られている部分）を壁に取り付けます。
2. 固定部の中央に空いている穴は、壁のコンセントからケーブルを配線する際に使用できます。
3. スピーカーをアクセサリーの固定部に設置し、ボルトを締めます。下部のネジにより垂直方向の傾きを調整できます。

SWM-BR NC

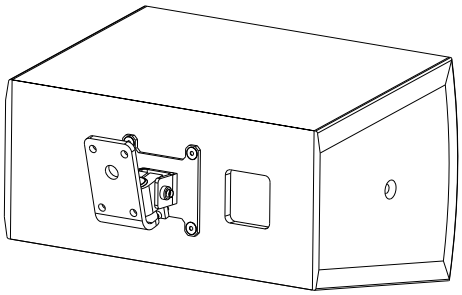


COMPACT M 10/12 モデルでは、M8 皿ネジ 4 本を使用し、可動部を直接スピーカー背面に取り付けることも可能です。



COMPACT M 10 and M 12

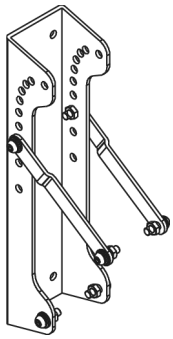
スピーカーを水平に取り付けることも可能です。（下図参照）



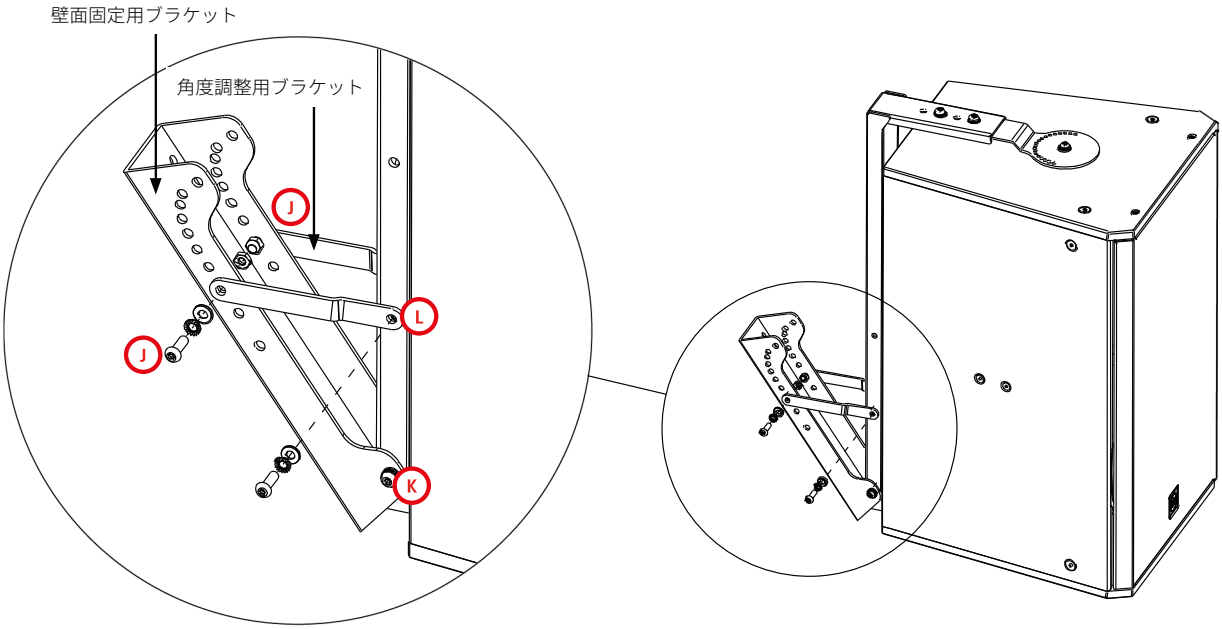
ウォールマウントブラケットを使用した設置

必要なオプションアクセサリー
- WALL MOUNT BRACKET WM-BR

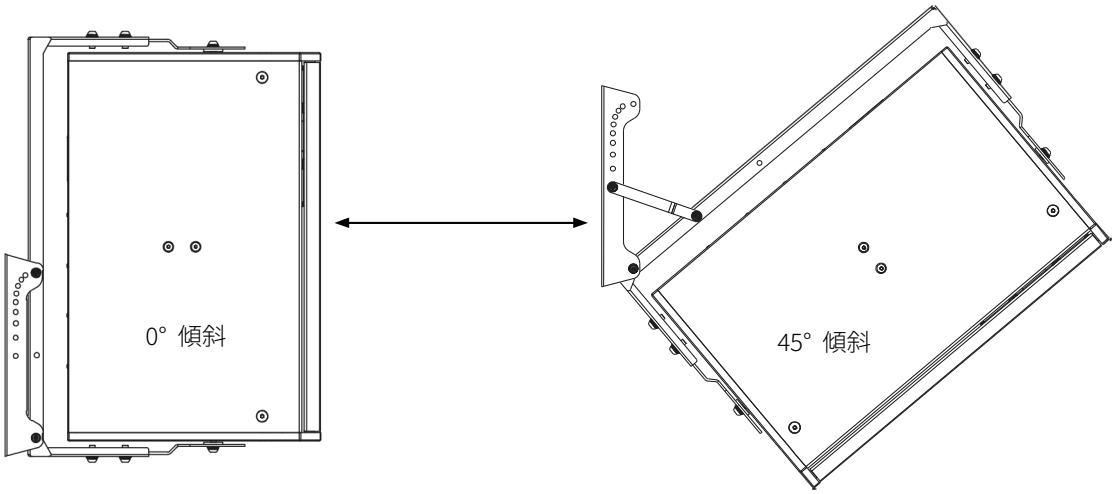
WM-BR ブラケットは水平ブラケット（H-BR）と併用する必要があります。



1. 壁面固定用ブラケットの 4 つの穴を使用し、壁に壁面固定用ブラケットと角度調整用ブラケットを取り付けます。
2. M8 ボルトとナット (J) を、フラットワッシャー 1 つと歯型ワッシャー 1 つを使用して壁面固定用ブラケットと角度調整用ブラケットを固定します。
3. 水平ブラケット（H-BR）をスピーカーに取り付けたあと、M8 ボルトとナット (K) (L) を、フラットワッシャー 1 つと歯型ワッシャー 1 つを一緒に使用してウォールマウントブラケットに取り付けます。

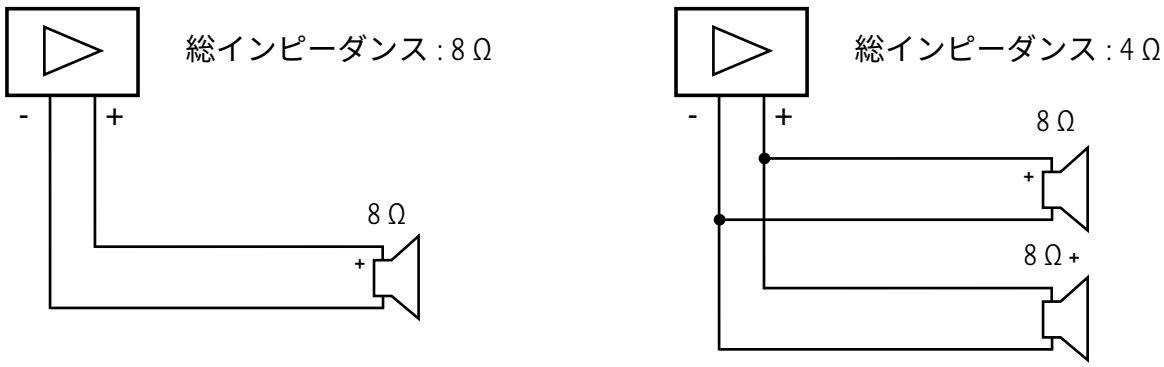


4. ウォールマウントブラケットは図のように 0°から 45°まで 5°ずつ変更できます。



ローインピーダンス接続についての注意

JP



警告！

- スピーカーの総インピーダンスは、アンプの出力インピーダンスより低くなってはいけません。**注 :** スピーカーの総インピーダンスがアンプの出力インピーダンスと等しい場合、最大出力パワーを得ることができます（ただし、スピーカーのインピーダンスが高いと、パワーは少なくなります）。
- スピーカーの総出力は、アンプの最大出力パワーに適合していなければなりません。
- スピーカーラインは短くする必要があります（長距離の場合、大きな断面積のワイヤーを使用したケーブルが必要になることがあります）。
- ケーブルの長さとスピーカーの総出力に適した断面積を持つワイヤーを使用してください。
- スピーカーラインは、電源ケーブル、マイクケーブルなどと分離して配置する必要があります。これにより、誘導現象によるハムやノイズを避けることができます。
- スピーカーケーブルは、電磁場との結合による誘導効果によるハムを低減するため、ツイストペアワイヤーを使用してください。
- 低インピーダンス入力を 70V/100V 定電圧ラインに直接接続しないでください。

JP

製品仕様

音響特性	COMPACT M 04	COMPACT M 05	COMPACT M 06	COMPACT M 08	COMPACT M 10	COMPACT M 12
周波数特性 (-10dB)	90 Hz ÷ 20000 Hz	70 Hz ÷ 20000 Hz	60 Hz ÷ 20000 Hz	60 Hz ÷ 20000 Hz	60 Hz ÷ 20000 Hz	55 Hz ÷ 20000 Hz
最大出力音圧 @ 1m (dB)	113 dB	115 dB	116 dB	124 dB	128 dB	129 dB
指向角（H×V）	120° x 120°	120° x 80°	120° x 80°	90° x 70°	90 x 70°	90 x 70°
指向性係数 Q	6	7	7	9	9	9
感度	89 dB	89 dB	90 dB	95 dB	98 dB	98 dB
電源部						
公称インピーダンス	16 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω
許容入力 (RMS)	60 W RMS	80 W RMS	100 W RMS	200 W RMS	300 W RMS	300 W RMS
許容入力 (PEAK)	240 W PEAK	320 W PEAK	400 W PEAK	800 W PEAK	1200 W PEAK	1200 W PEAK
推奨パワーアンプ出力	120 W	160 W	200 W	400 W	600 W	600 W
クロスオーバー周波数	1800 Hz	2200 Hz	2200 Hz	1800 Hz	1800 Hz	1800 Hz
保護	-	-	ダイナミック・アクティブ MOSFET	ダイナミック・アクティブ MOSFET	ダイナミック・アクティブ MOSFET	ダイナミック・アクティブ MOSFET
スピーカーユニット						
HF	1" neo, 1.0" vc (dome tweeter)	1.3" neo, 1.0" vc (dome tweeter)	1.3" neo, 1.0" vc (dome tweeter)	1 x 1.0", 1.4" vc (compression driver)	1 x 1.0", 1.4" vc (compression driver)	1 x 1.0", 1.4" vc (compression driver)
公称インピーダンス	16 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω
公称定格入力電力	10 W AES, 20 W PEAK	15 W AES, 30 W PEAK	15 W AES, 30 W PEAK	25 W AES, 50 W PEAK	25 W AES, 50 W PEAK	25 W AES, 50 W PEAK
感度 (dB, 1W @ 1m)	91 dB, 1W @ 1m	92 dB, 1W @ 1m	92 dB, 1W @ 1m	107 dB, 1W @ 1m	107 dB, 1W @ 1m	107 dB, 1W @ 1m
LF	4.0", 1" vc	5.0", 1.2" vc	6.0", 1.5" vc	8", 1.7" vc	10", 2.5" vc	12", 2.5" vc
公称インピーダンス	16 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω
公称定格入力電力	40 W AES, 80 W PEAK	80 W AES, 160 W PEAK	100 W AES, 200 W PEAK	200 W AES, 400 W PEAK	300 W AES, 600 W PEAK	300 W AES, 600 W PEAK
感度 (dB, 1W @ 1m)	88 dB, 1W @ 1m	89 dB, 1W @ 1m	90 dB, 1W @ 1m	94 dB, 1W @ 1m	98 dB, 1W @ 1m	98 dB, 1W @ 1m
入出力						
入出力端子	ユーロブロック	ユーロブロック	ユーロブロック	ユーロブロック	ユーロブロック	ユーロブロック
製品仕様						
キャビネット材質	合板	合板	合板	合板	合板	合板
ハードウェア	2 x M6, 2 x M8	4 x M6, 2 x M8	4 x M6, 2 x M8	6 x M6, 4 x M8, 2 x M10	8 x M8, 8 x M10	8 x M8, 8 x M10
グリル	塗装スチール	塗装スチール	塗装スチール	塗装スチール	塗装スチール	塗装スチール
色	Black - RAL 9005 White - RAL 9003	Black - RAL 9005 White - RAL 9003	Black - RAL 9005 White - RAL 9003	Black - RAL 9005 White - RAL 9003	Black - RAL 9005 White - RAL 9003	Black - RAL 9005 White - RAL 9003
寸法						
高さ	148 mm	303 mm	365 mm	442 mm	510 mm	620 mm
幅	132 mm	172 mm	211 mm	257 mm	295 mm	362 mm
奥行	145 mm	191 mm	232 mm	284 mm	325 mm	404 mm
重量	2.3 kg	4.5 kg	5.5 kg	13.5 kg	17 kg	22 kg

MEMO

修理 / 保証 / サポートについて

修理について

日本国内仕様の RCF 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サービスセンターで行っています。修理やメンテナンスが必要な場合は、以下の手順でご依頼ください。

1. 弊社ホームページ（www.otk.co.jp）の「修理依頼」ページより「REPAIR カード」をダウンロードしてください。
2. 「REPAIR カード」に必要事項をご記入の上、FAX（03-5534-6783）もしくはメール（repair@otk.co.jp）にて「REPAIR カード」をお送りください。
3. 修理受付番号と製品送付先のサービスセンターを記載した修理受付表を折り返し FAX もしくはメールにてお送りいたします。
4. 梱包した本製品と修理受付表のコピーをサービスセンターへ返送ください。当社では輸送上のダメージを保証できません。

修理の注意点

- 本体と修理受付表のみをお送りください。（本書とアクセサリー類は同梱不要です。）
- 修理受付番号のない修理品は受付できません。必ず修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを同梱してください。また、送り状の品物欄にも修理受付番号と商品名、製造番号を記載してください。
- 修理状況によっては見積もり金額が変動する場合があります。
- 修理をキャンセルした場合、キャンセル料が発生する場合があります。

保証について

本機の保証期間はお買い上げ日より 1 年です。保証期間内に正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- お買い上げ後の輸送 / 移動 / 落下 / 異物液体混入などによる故障および損傷
- ご使用上の誤りおよび弊社の認可していない修理や改造による故障および損傷
- 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷
- 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障および損傷
- 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- 日本国外でご使用中の故障、損害

サポートについて

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせ

音響特機サービスセンター
〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟
株式会社日本システムサービス内
FAX: 03-5534-6783
Email: repair@otk.co.jp

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

音響特機 RCF カスタマーサポート
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F
FAX: 03-3639-7801
Email: rcf-support@otk.co.jp

営業日 : 月曜日～金曜日 9：00 ～ 17：30
休業日 : 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季